

令和 6 年度 東区地域包括ケア推進会議 議事録

- 1 日 時:令和 6 年 11 月 27 日(水) 19:00~20:00
2 場 所:東区保健福祉センター 1 階 講堂
3 出席者:委員 19 名・事務局 7 名・その他 1 名 計 27 名
4 会議次第:

- | |
|---|
| 1.開会
2.委員紹介、会長選出
3.議題
1) 東区概況
統計報告、相談状況、介護予防・認知症関連事業
2) 地域ケア会議
個別支援会議、高齢者地域支援会議、圏域連携会議、専門部会
3) 各校区の取組み、東区事業所ネットワーク・ブロック支援病院
4) 意見交換
4.閉会 |
|---|

5 報告・協議内容

事務局	会議資料・会議次第について説明、委員紹介、会長選出。
事務局	資料 1) (1)・(2)・(3)について説明。
委員	東区は、外国人が多く高齢者となり、介護を要する状態になってきていると感じる。65 歳以上、75 歳以上での統計があるが、年齢よりも弱っている方、お元気な方がおられるので、年齢ではわからないことも多い年齢別の介護認定別を、校区ごとでわかる統計があるのだろうか。可能であれば次年度でも提示できないだろうか。
事務局	年齢別の認定結果を校区別統計は、現時点ないため、対応可能か検討する。
事務局	資料 2) (1) (2) (3) について説明
委員	個別支援会議参加者内訳で、町内会長の参加 1 名は、呼びかけて参加が少ないのだろうか。
事務局	広く参加を求め、協議する会議ではなく、ご本人の支援に関わっていただいている方での対応を話し合う会議で、この事例には、町内会長が関わっておられたもの。
委員	在宅医療・介護部会で、高齢、障がい分野連携の具体的案はあるだろうか。
事務局	まずは個別支援会議など、個を通しての連携を図ることを継続。その他研修や顔を合わせる場を持つなど検討していきたい。
事務局	資料 3) について説明
委員	昔からのつながりがある校区は連携が図れていると思うが、新しい街の照葉での広がりはどうか。

事務局	校区は照葉、照葉北、はばたきと3つに分かれたが、自治組織は現時点2つ。 事業所ネットワークともつながっており、若い校区だが熱心に活動が行われている
委員	はばたき小学校周辺の、広い道路に信号がない、強風で人が押されることもあり 高齢者にすみよいまちになるだろうか。信号など警察はどうだろうか。
委員	交通部門ではないので、明確な回答ではないが、地域からの要望で改善されて いると聞いている。ハード面の改善に時間はかかるが、この声は明日担当部署に 伝え協議してもらう。
委員	ハード面で言えば、地下鉄入口の表記が分かりにくいところもあるので、誰にでも 分かるような表示にしてほしい。 所属する会において住民からの相談対応をしているが、繰り返し相談をされる方 がおられ、心配な方もおられる。その際はどのようにつないだらよいのだろうか。
事務局	ご本人の同意があれば、相談内容を踏まえ必要時は訪問対応を行う。同意が得 られない場合でも、心配な状況であれば、相談者は伝えず巡回として関わること も可能。いきいきセンターふくおかもしくは区へ連絡を願いたい。
委員	この会議のように地域包括ケアに関する団体が一同に会することは少なく、この 場で共有したい情報や、ご意見のある方は発言を。
委員	消防から、状況共有として、R8年にアイランドシティ内に、消防出張所ができる。
委員	警察から情報共有及び協力依頼。偽電話詐欺被害が急増。詐欺グループ名簿に 載っていた人に、警察官が訪問し注意喚起を行い、携帯電話の設定防止できる 術を伝えている。操作が分からない方には、警察官が手伝っている状況。本日参 加されている皆様も、身近な高齢者に伝えてもらう協力をお願いできないだろう か。
委員	介護認定を受けた人が、サービス利用しているか、施設を使用しているのか分か るのだろうか。
事務局	認定を受けた人がすべてサービス利用しているとは限らない。利用の有無の把握 はしていない状況。サービス利用が必要ではと思われる気になる高齢者がおられ たら、相談としていきいきセンターふくおかや区へ情報を入れていただきたい。
委員	医療でも区外の医療機関や訪問看護が東区の施設医や訪問を行っており全数 把握は難しい現状。 施設が閉鎖されることが起きた時、利用者のケアが引き継がれるのか疑問。 当会議をもって、東区から市レベルで取り組みが必要と思われる課題を、福岡市地 域包括ケア推進会議に報告を行う。事務局からまとめを。
事務局	課題として、高齢者部門と障がい者部門の連携・研修会、医療と介護の専門職が つながる場を設けることを市へ報告する。